



親子で楽しむ 環境科学体験デー



18年6月4日(日)

今年もたくさんの親子連れでにぎわいました!



誰が一番あついかな?





平成18年度 生態学講座

豊かな山形県の自然を次世代に引き継いでいくための取組として、18年度も「生態学講座」を開催しました。今年度は自然環境の保全活動に直接参加して、地域に根ざした保全活動がさらに活発化することを狙いとしています。

第1回生態学講座は6月30日に米沢市で行われました。午前中、里山生態系の保全に取り組んでいる「森の仲間たち」代表の白壁洋子氏を講師に招き、講義を行いました。内容は、保全活動の紹介と、ヒメギフチョウに関する調査、保全活動を行う上で大切なこと等で、参加者は熱心な講義に聞き入っていました。(写真右)



午後からは、現地に入って保全活動の実習です。鎌やノコギリを使用して除伐、刈払いを実施しました。(写真下)



活動を終えて、さわやかな笑顔です



5月19日
東根市立小田島小学校2年生の皆さん



牛乳パックでできたビー玉コースターで遊びました。



冷蔵庫の省エネについて学びました。真剣に話を聞いています。

新聞紙を使ったりリサイクル工作にも挑戦。みんな上手に作れたよ。



山形県環境科学研究センター

村山市楯岡笛田三丁目2-1

：0237-52-3124

e-mail:kankyose@pref.yamagata.jp

編集：環境企画部

平成18年6月30日発行